

掲示用

ハマ・アップだより 第6号

平成20年9月19日
授業改善支援課
TEL (671) 3732
FAX (671) 3782

北部ハマ・アップ(授業改善支援センター)オープン!

8月27日、方面別ハマ・アップのトップをきって、
北部ハマ・アップの開所式が行われました。

場所 地下鉄「センター北」から徒歩5分（地図参照）

TEL (913) 7961, Fax (913) 7962

開館 火曜日～金曜日《14:00～20:00》
休館 土曜日 《10:00～18:00》

日曜日・月曜日



丸山次長(左) 田村教育長(中央) 下中村校長(右)



大きく育て、ハマ・アップ

～開所式～

方面別ハマ・アップの開設は、平成22年度の学校教育センター(仮称)設置に向けた先行事業であり、北部はその最初のオープンです。

「授業づくり講座」「授業づくり相談」「学校づくり支援」「情報提供」等による教師力・授業力の向上支援などがハマ・アップの役割です。

新採用教員等への支援、教職員のネットワークづくりなどもハマ・アップの役割として期待されます。

残る2館の「方面別ハマ・アップ」の開設は、**西部は二俣川駅、南部は上大岡駅付近**に予定しています。

田村教育長の挨拶から



初日(27日)の講座の様子

オープニング企画 北部ハマ・アップのオープンを記念し、開所式の27日(水)～30日(土)まで指導主事による「授業づくり講座」が行われ、130名を越える参加者が受講しました。

～受講者の感想から～冊子を読むだけでは分からぬことだらけでしたが、今回参加して本当に良かったと思います。ありがとうございました。北部ハマ・アップのオープンも後輩たちに宣伝し、私自身も利用し、学校生活に積極的に生かしていこうと思います。

① 27日「特別活動を通しての人間関係づくり」

勝木 茂 首席指導主事

② 28日「これでばっちり!『横浜の時間』の単元づくり」 尾上伸一指導主事、相澤昭宏指導主事

③ 29日「理科におけるしっかり教え、しっかり引き出す指導～実験を通して考える～」

三宅一彦 主任指導主事、宮城 篤 指導主事

④ 30日「横浜版学習指導要領って何?」

根岸久明 主任指導主事、梅田 巍 指導主事

「小学校英語スタートアップ講座」

高橋秀吉 指導主事、本田耕平 指導主事

北部ハマ・アップにて「後期授業づくり講座」の一貫として、

『フレッシュ先生の学級づくり講座』を開催します。

～若い先生方の授業力・学級経営力の向上のための講座～

全日程とも土曜日《13:00~15:30》

	開催期日	教科等
第1回	10月18日	特活
第2回	11月29日	総合・社会
第3回	12月20日	体育

講師は、活気に満ちた学級・教科経営の実践者です。講師の基調となる話の後は、情報交換等を窓口に、小グループで、実際の学級づくりや授業づくりについて語り合います。

第1回講座

小・中学校各1名の先生による「学級づくり」の実践紹介です！
実践紹介の後、それを基に「学級づくりの基本」について学び合います。
実際の場面に即して授業改善支援員に具体的な相談をすることもできます。

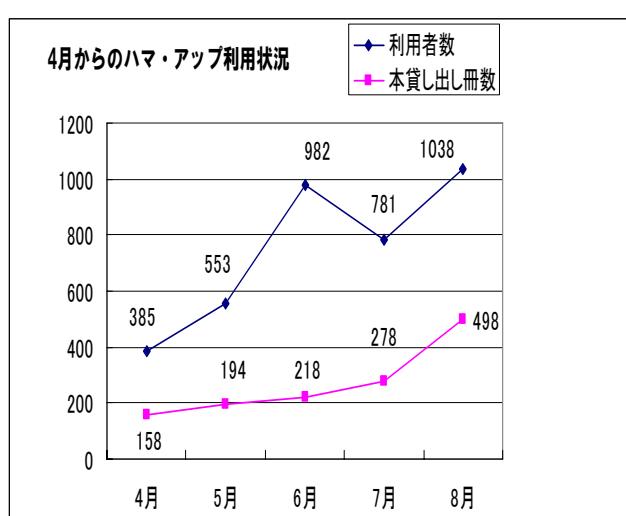
- 申し込みは、「後期授業づくり講座」の案内をご覧の上、申込用紙に記入し、FAXで！
「フレッシュ先生の授業づくり講座」は、10月以降に開所する西部、南部ハマ・アップでも開催する予定です。それについては、ハマ・アップだより第7号でお知らせいたします。

夏休みの

「ハマ・アップ」利用状況 ⇄ その特徴と利用者の声を拾ってみました。

4月から毎月、本の貸出冊数は増えていますが、とりわけ、7、8月には、大幅に増加しています。夏休みのハマ・アップの利用状況の特徴には、本の貸出が多くなるということが挙げられます。

また、後期の授業づくりに役立てるための学習指導案や実践例などの活発な利用も目立ちます。



- 教育関係図書が充実しているので、授業づくりに、とてもありがとうございます！
- 担当の方が声を掛けてくれて相談にのってくれました。助かりました。ありがとうございました。
- また伺います。授業参観の授業づくりで相談に乗っていただきたいと思っています。
- お陰で後期の単元づくりが進みました。まとまつたら、見ていただきたいと思っています。
- ここが先生方のオアシス？！ ウン、分かる。

ご協力ありがとうございました！

7月に実施をお願いしたアンケート調査 ～方面別ハマ・アップの蔵書や資料への要望～

- 質の高い授業実践例や指導案、教材や最新の教育書を備えてほしいとの要望が多く見られました。とりわけ、新学習指導要領に関するものへの要望が目立ちました。
→ 授業の質の向上、より良い学級づくりへの先生方の強い願いが感じられました。
～今後の蔵書の購入計画や資料の増補計画に役立てていきたいと考えています。～
- 指導主事や支援員による「授業づくり相談」、「よろず相談」にも期待が寄せられています。
～授業づくり、学級づくり講座の積極的活用を！ ハマ・アップ受付でも気軽に相談を～